

一緒にはじめませんか？

# 研究生生活を豊かにするための会 第1回

研究の悩み、執筆の苦勞、フィールドの  
もやもやを持ち寄る研究会

会場：人文社会学系棟A101

2025年12月20日（土）

申し込み締め切り：12月11日（金）

※参加者数把握のために設けています。締切日後も申し込み可能です。懇親会に参加される方は、お早めをお願いいたします。



文系院生の学生を中心に、分野を  
越えてゆるいつながりをつくる研究  
会に参加してみませんか？

第1回は、本学助教・三品拓人先生  
によるコロキウムと、研究会のニー  
ズやアイデアを共有する交流会を行  
います。三品先生によるご報告で  
は、先生ご自身の博士論文の執筆過  
程における、具体的な悩みや用いら  
れたアイデアなどについてお話いた  
だきます。興味のある方はどなたで  
も参加歓迎です！

主催：つくば社会科学研究会（仮）  
今回の会に参加できない方は、今後この  
Teams内で情報共有しますので、ご興味  
ある方はQRコードから参加ください。



ご参加はこちらから！ →

児童養護施設のエスノグラフィー

「実践」からみる子ども生活の社会学

三品拓人 Michiko Takahashi

執筆者

現代社会が「子どもの適切な養育」の  
前提としている「家庭的な養育環境」とは。

児童養護施設職員としての参事経験を通じ、施設に住まう子どもたちの生活  
を社会学的な観点から生き生きと描き、日常生活で生じる様々な「問題」のメ  
カニズムに迫る。

第12回「日本学」賞「男女共同参画・少子化関連政策研究」論文の部 奨励賞受賞。

報告者

三品 拓人

人文社会学系 助教

博論をもとに『児童養護施設のエスノグ  
ラフィー：「実践」からみる子ども生活の社  
会学』（勁草書房、2023）を執筆し、第3回  
日本家族社会学会賞奨励著書賞を受賞。

プログラム：

15:00-15:45 三品先生報告

15:45-16:15 質疑

16:15-16:30 休憩

16:30-17:30 自由討論

18:00- 懇親会

